

2015年度 第27回こうさい療育セミナー

【 開催要項 】

1. 開催目的

当セミナーは、弘済学園開設35周年を記念し、その開催を始め、今回で第27回目を迎えます。これまで多岐にわたる実践的テーマを軸に、参加者と各々の立場からの実践と知見とを分かち合う場として、回を重ねて参りました。各領域・各分野で期待される将来展望を切り拓く一助になることを願い、本セミナーを開催いたします。

2. テーマと主旨

「今、あらためて障害児・者支援のあり方を問う

～ 確かなアセスメントに基づく専門的アプローチ ～

知的障害・自閉症を持つケースは、実にさまざまな行動を見せ、ときに、それらはまわりから受け入れがたい行動であることも少なくありません。知的なハンディキャップと自閉症などの特性に起因する一次障害。一次障害と本人の心の動きが正しく理解されないために起こる、まわりからの不適切な反応やかかわり、これに対する本人なりの反応として見せる二次障害。生きる道のりの中でこれらが複雑に絡み合い、本人は負のスパイラルに陥ります。早期に専門的療育に出会い、本人のヒストリーと障害特性を的確に把握したうえで、「もつれた糸」を解きほぐしていく必要があります。私たちは、生きる主体はあくまで本人であることを明確に意識し、ハンディキャップを持ちながらも、持てる能力を最大限に発揮し、円満な人格が形成できるよう、療育支援のあり方を模索していくことが大切です。

近年の福祉サービスの拡充は目覚ましいものがあります。今、私たちに求められるのは、生きる主体としての本人を尊重して、関係機関が本人の過去と現在を包括的に理解したうえでの確かな視点を共有し、本人の未来に向かって責任ある支援をつなぐことであると考えます。本セミナーでは、異なるライフステージと障害特性を踏まえた実践報告による分科会を設け、「もつれた糸」を解きほぐすプロセスをご参加いただく皆さまと共有しながら、今一度、障害児・者支援の基本を確認する場にしたいと思います。

3. 主催 公益財団法人鉄道弘済会

4. 日時 2016年 2月 5日(金)9:00～16:00

5. 会場 公益財団法人鉄道弘済会 総合福祉センター「弘済学園」(神奈川県秦野市)

6. プログラム

(1)開会 主催者挨拶 9:00～ 9:15

(2)療育支援公開 9:15～11:30

(3)分科会 13:00～16:00

※分科会につきましては、お申し込み時にいずれかをご選択ください。

第一分科会

「愛着形成につまずきのある思春期にさしかかった中度知的障害児への支援」

養育環境に恵まれず、5歳で当園に入所となった男子利用者を取り上げます。多動で攻撃的な課題行動が多く見られた幼少期を経て、中学生年齢となった現在、第二次性徴による「異性への関心」といった課題も新たに加わっています。現在の支援を整理し、愛着障害が基底にあるケースへの支援のあり方と必要な要件について検討します。

.....

第二分科会

「対人関係につまずきから粗暴な言動を繰り返す中度知的障害児への支援」

複雑な家庭環境に育ち、適切な対人関係を築くことがむずかしく、在宅での養育が困難となった高校生年齢の男子利用者を取り上げます。対人関係につまずきと失敗経験が心に深い影を落とし、攻撃的な行動や被害妄想的な言動に発展してきたと推測します。これまでの支援経過を整理し、コミュニケーションスキルの獲得、自信や意欲の育みなど、安定した青年期に向けて必要な「社会性を育てる支援」のあり方について、検討します。

.....

第三分科会

「児童期から思春期へとさしかかる重度知的障害を示す女子利用者への支援」

入所から3年が経過し、昨年度から他害などの課題行動が多く見られ始めた、重度知的障害を示す高校生年齢の女子Aさん。入所から1年半が経過し、情緒の波を強く見せている、自閉症・重度知的障害を示す小学校高学年年齢の女子Bさん。見せる課題はそれぞれですが、入所して間もない経過の中で、行動の背景とヒストリーを整理・分析し、支援の組み立てと今後の方向性を検討します。

.....

第四分科会

「強迫性を見せる青年期を迎えた自閉症の方への支援」

周囲の状況が気になり強迫的な行動に至りやすい、最重度知的障害を示すAさん。マイナスの言葉かけに対して極度の過敏さを見せる、中度知的障害を示すBさん。いずれも20歳代半ばを迎えた二人の自閉症の方へのこれまでの支援経過を振り返り、強迫性を見せるケースへの支援要件について検討します。あわせて、今後の地域移行に向けて、それぞれの課題と強みを確認し、今後の支援展開のあり方を模索します。

.....

第五分科会

「強い自傷と攻撃行動を見せる最重度知的障害・自閉症者の行動改善に向けた支援

～強度行動障害を見せるケースへの各ステージでの支援のまとめ～

頭部への強い自傷と、頭突きなどの攻撃を見せる、30歳代半ばの男性利用者を取り上げます。行動療法を中心に安定を図った児童期、家族支援を通してさらなる安定を目指した青年期を振り返ります。そして、壮年期を迎えた今、安定の維持と、将来に向けての幸せな道づくりを進めている取り組みを報告し、それぞれのライフステージで大切にすべき療育支援のあり方について、検討します。

第六分科会:ライフステージ・悠トピア

「壮年期を迎えたダウン症の方への支援のあり方 ～事例を通じた検討～」

壮年期を迎えたダウン症の方について、複数の事例を取り上げます。強いこだわりや加齢に伴う体調面への配慮など、ダウン症の方が見せるさまざまな側面に着目しながら、適切な支援のあり方を探ります。

※ 社会福祉法人悠々倶楽部 ライフステージ・悠トピアは、2003年に弘済学園の敷地内に開設された知的障害者支援施設(施設入所支援・生活介護)で、障害者サービス事業「通所センター」(生活介護)を併設しています。

第七分科会:くず葉学園

「軽度発達障がい者の地域生活における負のスパイラル

～ 触法行為に至った障がい者の、日中支援での成果と限界の背景を考察する ～」

家族関係・仲間関係・地域生活などの環境因子は、人格形成に大きく関与しています。軽度の発達障がいがある、その影響から短絡的思考傾向が強化され、欲求に対し安易な選択を繰り返してしまい、「触法」行為に至ってしまいます。当園に通所が開始されるまでの経過とその背景、また、当園の利用が始まってからの経過から見える、障がいによるコントロールのむずかしさをひもといてみたいと思います。

※ 社会福祉法人かしの木会 くず葉学園は、1984年に秦野市菩提に開設された知的障害者支援施設(施設入所支援・生活介護)で、障害者サービス事業「くず葉学園通所事業所」(生活介護・就労継続支援B型)を併設しています。

第八分科会

「インシデント・プロセス法による公開事例検討会」

(検討会参加者：先着20名／傍聴者：先着20名)

インシデント・プロセス法は、発表者の短い抽象的な出来事(事例)をもとにして、参加者が質問によって概要を明らかにし、原因と対策を考えていくものです。本分科会では、インシデント・プロセス法を用いて、参加型の公開事例検討会を行います。傍聴のみのご希望も承りますので、お申し込み時にご選択ください。

※ 定員になり次第締め切り、他の分科会へのご案内とさせていただきますので、ご了承ください。

(4)懇親会 16:30～18:30(予定)

当日のスケジュール

8:30～	受付開始 於:弘済学園管理棟玄関前
9:00～9:15	開会 主催者挨拶
9:15～11:30	療育支援公開
11:30～13:00	休憩 昼食支援場面のご案内(11:50～12:10) ※希望される方は、当日、休憩会場である体育館にてアナウンスしますのでお申し出ください。
13:00～16:00	分科会
16:30～18:30	懇親会(任意申込) ※無料

7. 参加費(税込)

(1) 参加費(一般):5,000円(資料代含む)

参加費(学生):無料

(2) 昼食弁当代【任意申込】:1,000円

(会場周辺にはコンビニエンスストアや食堂がありませんので、事前のお申し込みをお勧めいたします。)

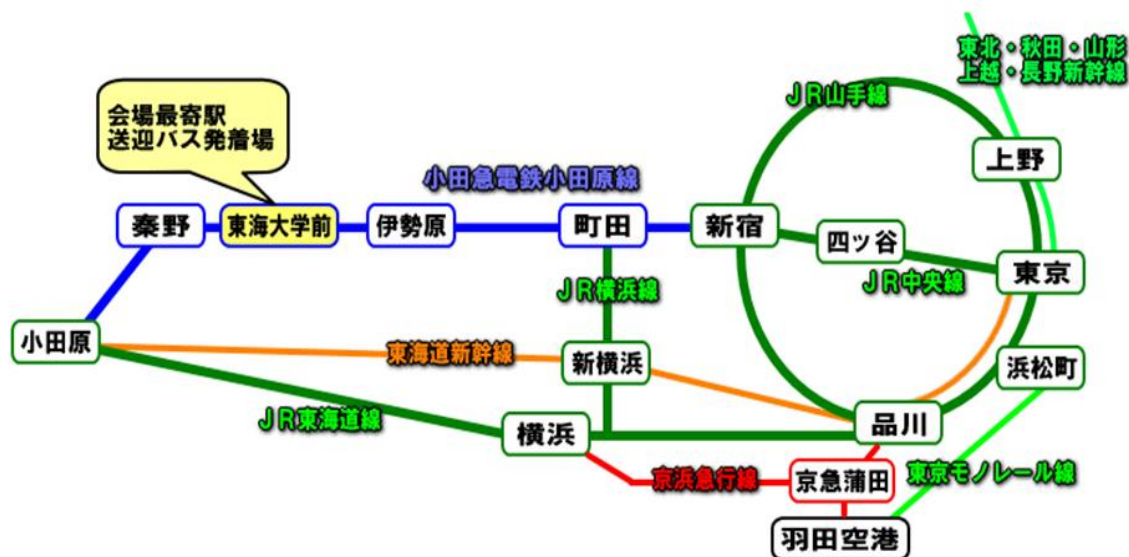
(3) 懇親会【任意申込】:無料

※学生の方は、当日受付にて学生証をご提示ください。一人でも多くのご参加をお待ちしております。

※情報交換・意見交換の場として懇親会を開催します。

参加費は無料といたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

8. 交通案内



小田急線:新宿駅から 快速急行または急行小田原行き乗車 約70分
小田原駅から 快速急行または急行新宿行き乗車 約30分
東海大学前駅 下車

- 当日は、開始前(8:30~9:00)とセミナー終了後(16:00~)、および、懇親会終了後(18:30~)に、東海大学前駅北口ロータリー~弘済学園間で、送迎バスを往復運行いたします。
- 東海大学前駅南口、隣駅の秦野駅(小田原寄り)、鶴巻温泉駅(新宿寄り)よりタクシーがごございます。
- 自家用車でご来場の方には、駐車場をご用意いたします。(事前予約不要)

9. 宿泊案内（料金はすべて税込表示）

宿泊予約は、参加者個人で直接各ホテルへお問い合わせください。

なお、別表中の(2)および(3)の契約ホテルにおいて宿泊予約時に「弘済学園のセミナー参加」とお申し出いただければ、記載の割引料金でご利用いただけます。

		(1) ホテル万葉倶楽部	(2) グランドホテル神奈中秦野	(3) 伊勢原グリーンパレスホテル
宿泊 (素泊まり)	シングル	¥8,381(朝食込)	¥7,650	¥5,184
	ツイン	¥15,034(朝食込)	¥13,950	¥9,720
朝食代金(別途)		-	¥950	¥800
ホテルへのアクセス		小田急線秦野駅南口より 無料シャトルバス	小田急線秦野駅より 徒歩1分	小田急線伊勢原駅より 徒歩2分
弘済学園へのアクセス		秦野駅より小田急線 もしくはタクシー	秦野駅より小田急線 もしくはタクシー	伊勢原駅より小田急線 もしくはタクシー
連絡先		0463-85-4126	0463-83-5555	0463-91-6988

※(1)ホテル万葉倶楽部については割引がございませんのでご了承ください。

10. お申し込み方法

「参加申込書」に必要事項をご記入の上、**FAX** または **郵送** にてお申し込み下さい。また、鉄道弘済会のHP (<http://www.kousaikai.or.jp/>) 内「イベントのご案内」、弘済学園のHP (<http://www.kousaikai.or.jp/school/>) 内「インフォメーション」からのお申し込みも承っております。申込書が事務局に着信しましたら、「参加申込決定通知書」をFAXまたは郵送にて、折り返しご返信いたします。

「参加申込決定通知書」が返送されましたら、1週間以内に参加費合計金額を、郵便または銀行振込にてご送金下さい。

【郵便振込先】 口座番号:00120-6-615753 (右詰め記入)
加入者名 「公益財団法人鉄道弘済会」

【銀行振込先】 みずほ銀行本店
(普通)2155069 口座名 「公益財団法人鉄道弘済会」

- お振り込みの際、ご入金確認の都合上、「参加申込決定通知書」に記載の「受講番号」を入力または記載してください。なお、「受講番号」の入力等が不可能である場合は、お振り込み人が受講者であることがわかるよう、お手続きください。
- 振込手数料は、自己負担でお願いいたします。領収書は、振込受領書をもってかえさせていただきます。
- また、請求書・領収書等が必要な方は、下記セミナー係までその旨ご連絡ください。
- ご都合による参加取り消しは、できるだけ早めにセミナー係までご連絡下さい。3日前（2016年2月2日(火)）までにご連絡いただければ、お払い込みいただいた参加費を送料または手数料引きで返金させていただきます。当日の返金は致しかねます。

【お申し込み締切日】： 2016(平成28)年 1月29日(金)

※ 参加お申し込みに際してお預かりする個人情報、「参加申し込み決定通知書」の発送等、当セミナーの運営のみに使用いたします。

【療育セミナーに参加されるにあたって】

療育セミナーに参加されるにあたってのご案内です。参加される方は、必ずお読み下さい。

◎療育・支援公開・見学案内(9:15～11:30)について

注：見学の際、屋内と屋外への移動が多いため、脱ぎ履きしやすい靴で参加いただきますよう、お願い申し上げます。

◎写真・ビデオ撮影について【要事前申込】

当日、療育・支援公開の場面撮影を希望される方は、申し込み書の所定欄にチェックをお願いします。
なお、撮影した写真の乱用を防ぐため、許可を受けていない方の撮影はお断りさせていただきます。

【お申し込み・お問い合わせ先】

公益財団法人鉄道弘済会 総合福祉センター「弘済学園」
第27回こうさい療育セミナー係（担当：大永・石井）
〒257-0006 神奈川県秦野市北矢名 1195-3
TEL 0463-77-3222 FAX 0463-77-3225
E-mail ryoikuseminar@kousaikai.or.jp

* 内容の詳細は、下記ホームページをご覧ください。

鉄道弘済会 <http://www.kousaikai.or.jp/>

弘済学園 <http://www.kousaikai.or.jp/school/>